

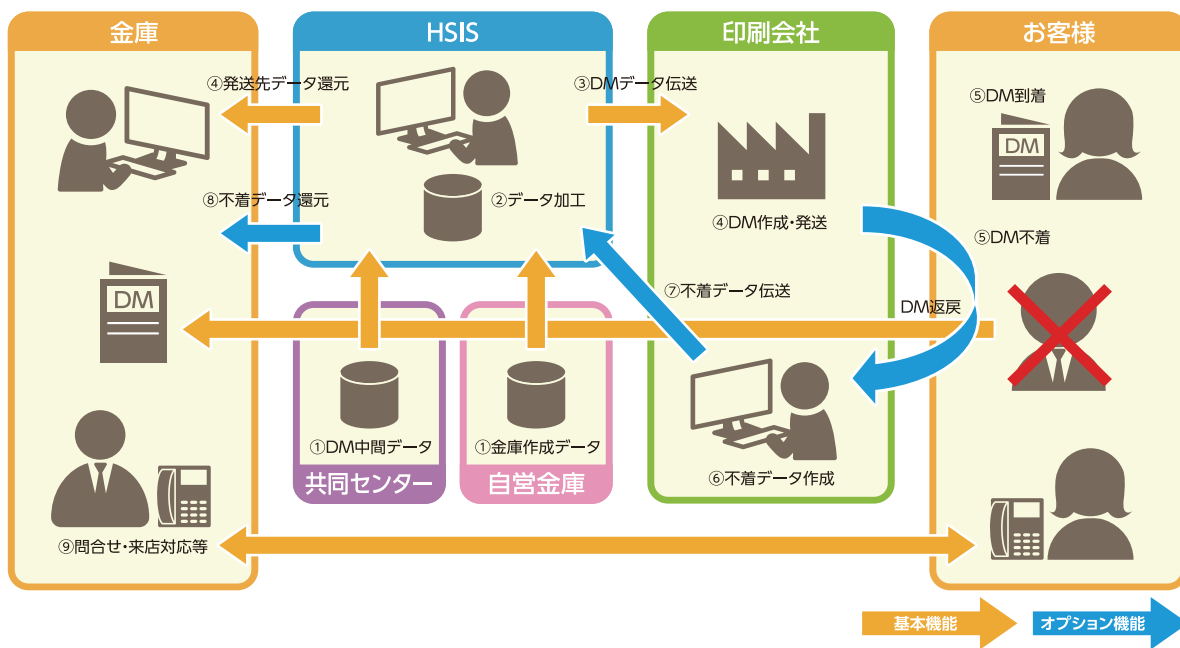
TOPICS.1

未利用口座管理手数料に関するDM作成サービス

「未利用口座管理手数料」制度につきましては、しんきん共同センターにおける機能追加により手数料の徴求・自動解約に係るシステム対応がなされ、道内信用金庫でも導入が進んでおります。

本制度を導入した金庫がお客様へお送りするダイレクトメールの作成・発送に係る費用・事務負担を軽減するため、当社で取り纏めを行うことにより低価格でサービスを提供いたします。

ダイレクトメールの作成・発送の他、オプションサービスとして返戻処理をご用意し、さらにダイレクトメールについてはオーバーレイ切替で金庫別に案内文言やデザインを変更することで個別ニーズにもお応えいたしますので、是非ともご利用ご検討いただきますようお願い申し上げます。



〈DMイメージ〉

金庫別に差替

金庫別に差替

共通印字部分

表裏フルカラー
金庫別文言差替え可能

金庫別に差替

本サービスにご興味をお持ちの金庫様は企画・営業推進グループ宛までお気軽にお問い合わせください。 ☎ 011-221-2210

仮想サーバのバックアップサービスについて

当社は、災害強度とセキュリティ対策に優れたデータセンタービルに信頼性の高い仮想基盤を導入し、何より安定稼働に重点をおいて仮想サーバ事業を運営して参りました。

お陰様で、本事業開始から8年目を迎えようとしており、当初導入したハード機器の更改期が到来するため、今年度はシステム構成の再構築を実施しております。

この再構築に併せて、近年頻発している大規模災害を踏まえ、信用金庫の重要な資産をお預かりする本仮想サーバ事業をより安全かつ確実に守ることが当社の使命であると考え、新サービスとして「バックアップサービス」をご提供できるよう検討を進めて参りました。

検討にあたっては、保管候補先を3か所選定のうえ、先般開催の第12回システム検討委員会にてお諮りし、委員の皆様と多角的に意見交換をさせていただきましたが、結果として「S.T.E.P札幌データセンター」を有力とする意見でまとまりました。

頂戴したご意見をもとに、その後も金融機関の安全対策基準や有識者との意見交換による見解等を踏まえ、改めて慎重に検討し、今年度第3回取締役会を経てS.T.E.P札幌データセンターへの“分散保管”を提供する運びとなりました。

当該データセンタービルは、災害リスクに備えた極めて堅牢な建造物であるとともに、Tier4*準拠のセキュリティを兼ね備えた最も信頼のおける施設であり、安心して利用することができます。また、通信業者で運営している施設であることから、回線費のランニングコストも抑えることができますのでコストパフォーマンスに優れております。

本年12月頃のサービス開始を目指し準備を進めておりますので、是非本バックアップサービスをご検討賜りますようお願い申し上げます。

※日本データセンター協会(JDCC)が制定した「データセンターファシリティスタンダード」の中で定義されているデータセンターのサービスレベルを示す基準の最高値

S.T.E.P札幌データセンターの主な特徴

- 震度7クラスの地震にも耐えられる強靱な免震構造
- 連続運転が可能な非常用発電機や無停電装置(UPS)
- 異なる変電所から本線・予備線の特別高圧2系統を受電



監視室

- 24時間365日の有人監視体制に加えICカード認証、生体認証をはじめとした7段階セキュリティ



ハウジングルーム



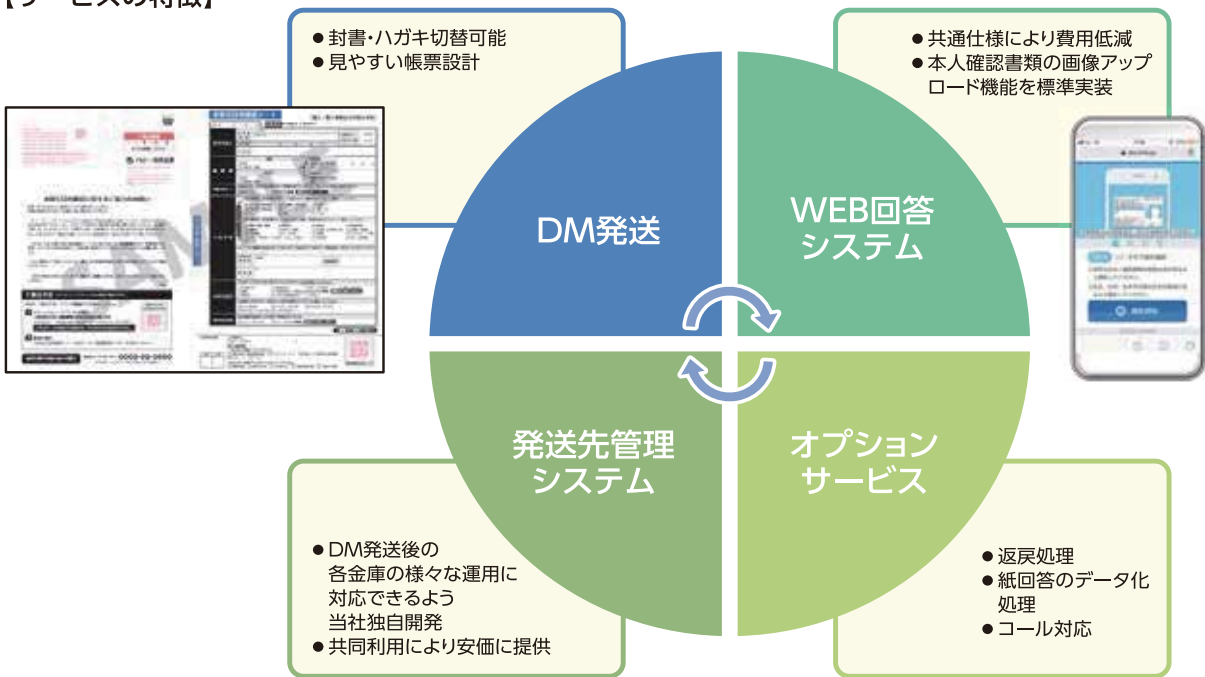
継続的顧客管理支援サービスの提供

金融庁にて策定された「マネー・ロンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」により、金融機関では継続的顧客管理を行うことが求められ、2024年3月末までに体制整備を行うよう期限が設けられております。

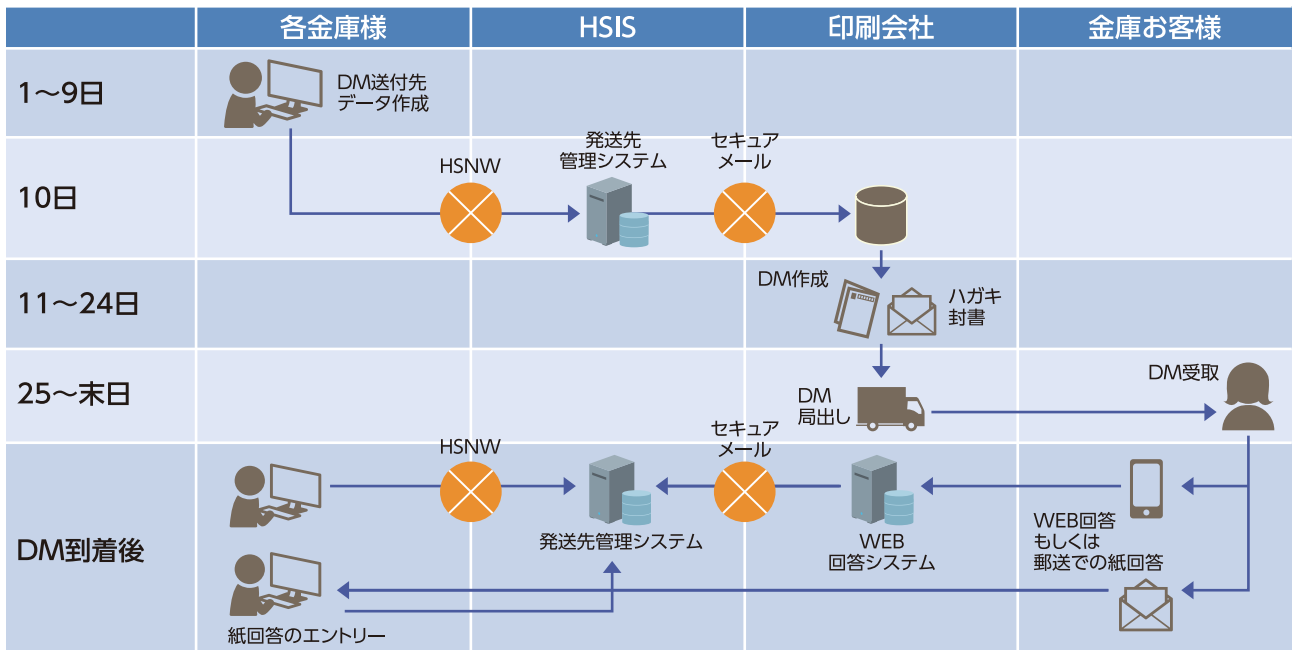
当地区においても本件に関するサービス提供のご要望を頂戴し、金庫のご要望に沿えるよう予てより検討して参りましたが、今般漸く準備が整いましたので、本サービスの提供をご案内いたします。

本サービスは、継続的顧客管理業務における事務負担の軽減・コスト低減に資するよう、道内信用金庫のご要望を取り入れつつ最大限まで引き下げた価格を設定しておりますので、是非ともご利用ご検討いただきますようお願い申し上げます。

【サービスの特徴】



【運用イメージ】



本サービスにご興味をお持ちの金庫様は企画・営業推進グループ宛までお気軽にお問い合わせください。 ☎ 011-221-2210

創立20周年について

当社は本年10月1日をもって創立20周年を迎え、当日は増田会長(帯広信用金庫 相談役)より社員に向けてご挨拶をいただきました。

これまでの20年の歩みは、北海道内全信用金庫の皆様、全ての関係先の皆様のご支援の賜物と存じます。また、今回の周年記念にあたり、心温まるご祝意を頂戴しました方々には、本誌を借りて厚く御礼申し上げます。

次の30周年に向けて、より一層当社一丸となって良いサービスの検討・提供に努めて参りますので、引き続きご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。



増田会長ご挨拶風景

ISMS認証取得について

当社では、各種提供サービスおよびシステムをより安心してご利用いただくことを目的に、情報資産の取扱いに関する国際基準「ISO27001認証『ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)』」を本年8月に取得いたしました。

今後は、より一層、個人情報を含む情報資産全般の利用や保護・管理に努めて参ります。

【適用組織】 当社の全組織を対象とする。

【適用業務】 信用金庫へのサービス提供

- ・本部、営業店のバックオフィス業務の受託
- ・業務関連の用度品販売
- ・業務システムの開発とシステム提供
- ・損害保険の代理店業務
- ・ホスティング、ハウジングサービス提供
- ・信用金庫取引先ECサイト運営
- ・ネットワークの提供とセキュリティ監視



電話受信装置の更改について

自動機監視業務で使用しております「電話受信装置」につきましては、2016年7月に導入してから5年が経過し、この度更改時期を迎えることとなりました。

本装置は、ATMコーナーに備えつけているガイドホン(オートホン)からの通報や問合せ、ならびに一般電話からのカード・通帳の紛失や盗難の連絡などを受付けるものですが、更改にあたっては当社の規模に見合うパッケージシステムの取扱いが既になくなっていったことから、全面的に再構築が必要となっております。加えて、本電話受信装置とともに使用している「電話交換機」についても10年以上の使用年数が経過しており、保守部品を確保することで延命している状況であったことから、併せて更改をすることとしておりました。

本更改においては、複数のベンダーにご提案をお願いし、慎重に検討を重ねた結果、費用面・機能面において優位であった、札幌を拠点とするITベンダーに構築を依頼することとし、本年11月に無事に新システムへ更改いたしました。

新システムでは、オペレーション画面の操作性を向上させ、お客様サポート体制をより強化しております。また、更改を機に、当社と金庫との報告書等のやり取りについて、HSネットワーク(閉域網)を利用した電子データの取扱いとし、個人情報保護の面でもより安全な方法に変更させていただきます。

更改にあたってご協力いただきました関係各所の皆様には、本紙面をお借りし心よりお礼申し上げますとともに、更改後も変わらず安定した業務運用に努めて参りますので、今後ともよろしくようお願い申し上げます。

発行：株式会社北海道しんきん情報サービス

〒060-0032 札幌市中央区北2条東7丁目 HBAシステムビル TEL.011-233-1212(代) FAX.011-261-1811